



2025年 6 月 5 日 第2611回例会
6 月第 1 例会

RI会長テーマ:The Magic of Rotary
「ロータリーのマジック」

本年度会長テーマ
「始めよう 誰かのために」

「ロータリー親睦活動月間」

◆ 会長時間 ◆

前橋会長



「推し活」という言葉を聞いたことがあると思います。現在の日本の人口の34.6%、三人に一人が推し活をしているそうです。「推し活」とは、自分の興味や好意の対象とな

る人やものを応援することに生き甲斐を感じるといふ新たな日本文化の一つになりつつある現象のことです。

今日は、我々にとってロータリーは「推し活」といえるのかをテーマとしてお話します。自分にとってロータリーとはどういう存在か、そのことにももしかしたら気づけるかもしれません。

例えば、流川のクラブに足しげく通い、ボトルを入れて同伴する、アフターをするという行為は「推し活」ではありません。これは応援することが目的ではなく、別のところに目的があるからです。但し、目的を達成することができず、結果として「推し活」になってしまった、ということは十分にあり得る話です。

現在推し活の市場規模は3兆5千億円を超えともいわれています。今では特定の推し活だけが集まる飲食店や推し活のグッズをプロデュースする企業が現れ、さまざまなビジネスチャンスが生まれています。「推し活」の定義ですが、例えば特定のアイドルを推している場合、推し活は自分が欲しいからグッズを買うのではなく、対象とな

るものを応援したいから買うのです。応援し続けることが理想であり、それを具体化させるためにグッズを買い続ける、ということです。その行為は自身を満足させるだけでなく、精神的な拠り所となって、推し活が居場所そのものになっているということも重要な点です。そして「推す」つまり応援することで対象の存続に貢献していると認識することを最大の喜びとします。

では我々にとってロータリーは推し活といえるのか、推し活には推す対象がいなくてはなりません。ロータリーではポール・ハリスは創始者であってアイドルではなく、憧れの存在とも違います。ロータリーは形あるものではなく、ロータリアンにとって共通の目的や指針となるものは理念です。理念に沿った奉仕活動を継続的に行うことで誰かの役に立ち、それは同時にロータリアン同士が応援し合い、信頼を高め合えることに喜びを感じているように思います。そしてその繰り返し自身が自身の満足となって、精神的な拠り所に繋がっているように思うのです。我々にとってロータリーはアイドルのような特定の人物やモノではありませんが、確かに「推し活」といえるようなものになっているように思われるのです。

「推し活」は、先ほどお話したように生き甲斐や精神的な拠り所となり得るものです。会員の皆さんにとって広島西RCが「推し」の対象で在り続けられるよう、私も含め会員一人ひとりがクラブ運営に努めていかななくてはならないように思います。

❖ **新会員 菊地 秀典 君（推薦者：森信 秀樹 君、推薦同意者：川西 祐二 君）に会員証、ロータリーバッジ、四つのテスト及びロータリアンの行動規範を贈呈**



❖ **青少年交換受入学生 Sylvia Marie BELL さん帰国挨拶**



みなさん、こんにちは。シルビアです。去年の8月から、みなさんと一緒に過ごしてきましたが、（6月の）25日に帰国することになりました。広島での思い出は、たくさんあります。ロータリークラブ（のおかげ）で色んな経験ができたこと、たくさんの友達と会えたことが、私の一番の宝物です。

私を受け入れてくれたロータリークラブ、そして一緒にたくさんの時間を過ごしてくれたホストファミリーのみなさん、本当にありがとうございました。

❖ **Sylvia Marie BELLさんに地区青少年交換委員会委員長 豊田 清一郎（とよた せいいちろう）様より修了証書を授与**



左上の旗はSylvia Marie BELLさんの出身地
カナダ ノヴァスコシア州の旗



❖ **Sylvia Marie BELLさんに当クラブより記念品（熊野筆）贈呈**



● 会務報告

鈴木幹事

❖ ロータリーレートが1ドル144円（5月まで142円）に変更になりました。

❖ 6月会費で徴収した「ミャンマー大地震に対する支援金」につきまして、第2710地区より支援金総額2,642,760円がガバナー会に送金されましたので、ご報告します。ガバナー会で全地区からの支援金をとりまとめ、被災地区第3350地区へ送金される予定です。

❖ 例会終了後、4階「アマリリス」において6月定例理事会を開催いたしますので、理事会メンバーは出席願います。

● 委員会報告

❖ **次年度親睦活動委員会** 松岡(輝)副委員長
夜間例会並びに会員懇親会のご案内

会員相互の絆を更に強靱なものとし、且つ新会員との親睦も深めるべく、夜間例会並びに会員懇親会を下記の日程で開催いたします。

会員の皆様におかれましては、万難を排してご出席いただきますようお願い申し上げます。

日時／7月17日(木)

18：00～18：10 例会

18：10～20：10 懇親会

余興

（正副会長幹事／新会員）

場所／ANAクラウンプラザホテル広島

会費／9,000円（8月会費徴収）

※ プログラム・出席委員会

出席報告 大谷委員長

本 日（6月5日・木曜日）

会員数 92名 出席者 80名

欠席者 12名 ご来客 0名

ご来賓 1名 ゲスト 2名

計 83名

4週前の例会2025年5月8日・木曜日

出席率 100%



◆ 社会・青少年奉仕部門クラブフォーラム （2025年5月29日(木)）アンケート結果

社会・青少年奉仕委員会 藤田(千)委員長

社会・青少年奉仕部門の今後の活動の参考とするため、青少年教育や環境教育についての会員の考えや今後の課題について、また会員や会員企業が提供できるリソースがあるか等、アンケートにご協力いただき、その結果を集計いたしました。ご協力ありがとうございました。

アンケート集計結果

（例会参加者75名、回答者数49名）

設問1. 青少年に対する環境教育の重要性について

（回答）・非常に重要 24票 ・重要 24票 ・どちらとも言えない 1票 ・あまり重要ではない 0票

設問2. 青少年に伝えるべき環境教育の内容について、重要だと思うもの（複数選択）

（回答）・循環型社会の構築について 46票 ・再生可能エネルギーについて 45票 ・気候変動の影響について 44票 ・SDGsの意識について 38票 ・省エネ行動について 32票 ・その他 0票

設問3. 青少年の環境教育を進める上での課題や障壁について（複数選択）

（回答）・指導者・専門家の手配 48票 ・教材やカリキュラムの手配 47票 ・学校や地域社会の協力が得にくい 41票 ・青少年の関心が低い 27票 ・その他 3票（身近に取り組める工夫。機会の確保と実施）

☆解決の為に必要な事や案

・教育の機会を増やす ・官民協力のしくみが必要か？

設問4. 提供できるリソースについて（複数選択）

（回答）・特になし 34票 ・見学会や体験学習の受け入れ 6票 ・教材の提供 4票 ・講演やセミナー 2票 ・その他 1票

☆具体例

・基本データの提供 ・環境教育の場所 ・ゴミ処理場の見学 ・企業でおこなっている活動の紹介や考え方のレクチャー

設問5. RCの社会・青少年奉仕部門として相応しい事業案について（複数選択）

（回答）・他者への思いやり ・手助けの精神を育てる活動 ・環境について新しい重点分野とする ・道德教育 ・リーダーシップ育成を目的とした、青少年による青少年のためのイベント企画への援助・支援 ・企業への見学、体験 ・各企業が行うカーボンニュートラルへの取り組みを見学会で紹介する事業 ・インターアクトクラブへの支援

設問6. 卓話「カーボンニュートラルRPGゲーム事業について」の感想（自由記述）

・高く評価してくださる感想を多数いただきました ・ゲーム形式での学習効果についての評価 ・難しい課題をとっつきやすく解決する発想や、大事な取り組みであるという意見 ・今後の継続や普及、対象年齢層の拡大への期待や提案 ・地球温暖化とカーボンニュートラルとの因果関係については疑問である。

● 会員記念日

祝 6月お誕生日おめでとうございます。

（8名）

藤田(千)君 柳原君 大地君
荒川君 大植君 大谷君
上野(寛)君 長谷川(剛)君



■新会員紹介

○菊地 秀典 会員

推薦者 森信秀樹君

推薦同意者 川西祐二君

生年月日 1968年1月17日

勤務先 住友生命保険相互会社

役職名 中国四国総合法人 部長

学歴 早稲田大学 法学部

私は栃木県足利市で3人兄妹の長男として生まれました。実家は自動車や建設機械、航空機用などの歯車を製造する会社を営んでいます。県立の男子校（栃木県ではいまだに、県立の男子校・女子校も多いです）を卒業後、大学進学を機に東京に出て、学校近くの西早稲田のアパートで弟と2人で数年間共同生活を送りました。

弊社には、全国転勤前提で入社しましたので、最初の勤務地である大阪を皮切りに横浜、鹿児島、石川と家族帯同で転居し、長男と二男は大阪で、三男は鹿児島で生まれました。長男が中学校に進学するタイミングで、妻の実家がある埼玉県白岡市に家族の生活拠点を設け、以降、単身赴任中心の人生に突入しました。とは言っても、ここ15年ほど首都圏勤務が続き、自宅近くでのプチ単身赴任でした。本格的な単身生活はこのたびご縁をいただいた広島が久しぶりとなり、大変わくわくしています。家族は白岡市在住の妻と大学三年生の三男、独立して家を出て生活している長男、二男になります。

趣味は城めぐりで、妻と一緒に「(続)日本100名城」制覇に挑戦中です。中国地方のお城もかなり攻略しましたが、これからも仲良く各城に足を運びたいと考えています。

広島西RCの諸先輩方のご指導を仰ぎながら、ロータリークラブの奉仕の精神を学び、自らも広島の地で成長していけるよう精進していく所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



●スマイルボックス SAA 田島副委員長

八條君（自主申告・大枚）

先月5月29日より弊社の福山本社が落成し、業務開始となりました。410坪の土地を購入し、3階建て社屋と倉庫を併設しました。場所は福山市箕島町というところです。お祝いをいただいた方々には、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

また、6月より創業18年目となる第20期がスタートし、全社員と関係各所の方々にご参加いただき、経営方針・事業計画発表会も滞りなく終わり、心機一転これまで以上に精進してまいります。

これからも、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

長尾君（自主申告・金一封）、隅田君、高島君

このたび、佐伯区五日市駅前にテナントビル「リエントリエ五日市」をオープンさせていただきました。1・2階が店舗、3階がオフィス仕様となっています。おかげさまで建築中より申し込みをいただき、現在1・2階と3階の1室がすでに埋まっております。

火災保険は隅田君のKRC広島支社様、廃棄物処理は高島君の大栄クリーナー様にお世話になっております。ということで、併せて隅田君、高島君からも出宝をいただいております。

片山君 経済レポート6月3日号より

総合ビルメンテナンス・警備保障業などの株コマップスは、山陰合同銀行の「ごうぎんSDGs私募債」を発行して、これに伴う寄贈を開成中学・高等学校に行いました。

寄贈したのは、防災用備蓄水で金額にして10万円相当。片山社長は「松江市に営業所があり、開成中学・高等学校はスポーツが盛んな学校であることから寄贈先に選ばせてもらった。また学校が丘の上にあり、地域住民の避難場所としても活用されていることから防災用備蓄水を選んだ」と話されています。

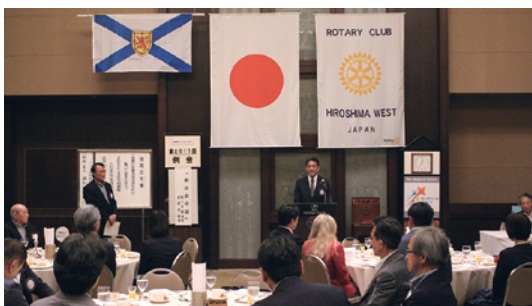
事業のますますのご発展を祈念してスマイルにご招待申し上げます。

入会記念 菊地君、森信君（推薦者）、川西君（推薦同意者）

本日入会されました菊地君おめでとうございます。

入会初日ということで緊張されていると思いますが、これからの有意義なロータリーライフをお楽しみください。

推薦者 森信君、推薦同意者 川西君とともに、初スマイルにご招待いたします。



卓話予告

日時	テーマ
6/19(木)	委員長退任挨拶

新会員卓話



自己紹介と 会社概要

佐々木 建治 君

自己紹介



氏 名：佐々木建治（ささきけんじ）
年 齢：昭和53年9月28日 46歳
出身地：広島市
趣 味：バスケット・ゴルフ・旅行
好きな言葉：想像できることは実現できる



年 表



